

2023年7月31日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・サステナビリティ推進セクション

ENEOS株式会社向け1BD 合成燃料実証設備建設工事の受注について

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、会長兼社長:榊田 雅和、以下「当社」)は、ENEOS株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:齊藤 猛、以下「ENEOS」)より、1BD(1 Barrel per Day) 合成燃料実証設備建設工事を受注しましたのでお知らせいたします。

本件は、ENEOSが国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(New Energy and Industrial Technology Development Organization、以下「NEDO」)の「グリーンイノベーション基金事業/CO2等を用いた燃料製造技術開発プロジェクト(プロジェクト番号:JPNP21022)」に採択された事業のもとで、将来におけるカーボンニュートラル燃料の製造を見据え、小規模プラントおよび大規模パイロットプラントでのスケールアップ検証を通じて水素とCO2を原料とした合成燃料製造プロセスの早期技術確立を目指すプロジェクトにおいて、1BD 規模の小規模実証プラントの設計・調達・建設を行うものです。

本プロジェクトで建設する1BD 規模の合成燃料小規模実証プラントは、将来の社会実装時における合成燃料コストの低減を目指し、液体燃料の収率を80%以上に向上させるための要素技術評価と合成燃料の一貫製造実証を目的とするものです。

当社は、本プラントの設計・調達・建設を通して、脱炭素社会の実現に向けて鍵となる合成燃料製造技術の早期の社会実装に貢献してまいります。

また、当社は総合エンジニアリング会社として、カーボンニュートラル社会の実現に向け、関連するプラントの設計・調達・建設のみならず、自社での技術開発等、多方面から事業に取り組んでいます。これらの事業を通じて、当社の経営理念である「エネルギーと環境の調和」を目指して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

【参考】

ENEOS株式会社による2022年4月19日プレスリリース

URL: [「CO2を原料とした合成燃料の製造技術開発がグリーンイノベーション基金に採択されました」 | 2022年度 | ニュースリリース | ENEOS株式会社](#)

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻 / 津川

Email: irpr@chiyodacorp.com

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>